

高性能塗布型浸透性 保水タイプ

コンクリート養生剤



エヌティコート UG30

エヌティコートUG30は、コンクリート打設後の金ゴテなどでの仕上げの後の浮き水がなくなった時点で塗布または噴霧することで、コンクリート表面より成分が浸透し、コンクリート内部の水分逸散を抑制します。その結果、初期の乾燥ひび割れの防止やコンクリート表面を緻密にする効果があります。また、被膜ができないため仕上げ材の付着への影響がない他、コンクリート打継部の養生に使用することも可能です。

特徴

従来多く使用されている被膜養生タイプは、コンクリート打継面や鉄筋に付着すると付着強度に悪影響を及ぼす恐れがありますが、エヌティコートシリーズはその懸念がないことを実験により確認済みです。

希釈する手間がなく、原液をそのまま使用できます。

コンクリートの内部に浸透してできる結晶物によって保湿性が得られる性質と、表面の水分の蒸発を防ぎ保水性が得られる2つの効果があります。

エヌティコートUGと比べて、より高い水分逸散を制御する効果があり、初期の乾燥ひび割れを防ぎ、水和反応が促進し、コンクリートの強度、耐久性が増大します。

家庭用高圧洗浄機を用いた散布

散布時間の大きな短縮が期待できます！



鉄筋付着も
心配なし！

使用方法

使用前に製品容器を揺すり、かく拌してから使用してください。

施工面積から使用量を算出し、噴霧器等を用いて散布してください。

コンクリート打設後の金ゴテなどでの仕上げの後の浮き水がなくなった時点で散布してください。

10℃以下の環境では製品に結晶物が発生する場合があります、その場合は20℃以上の環境に置き、かく拌した後、使用してください。

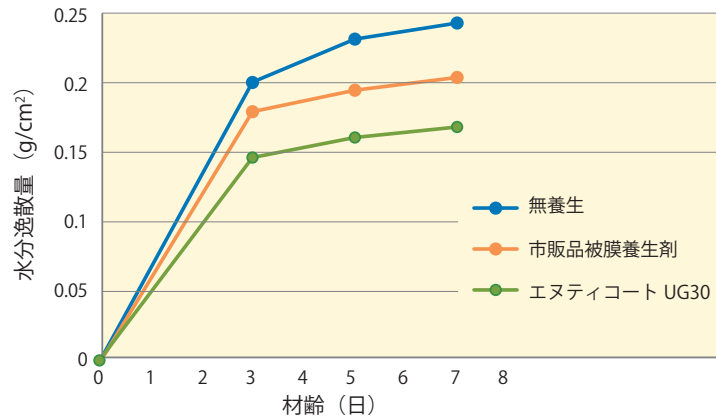
仕様

主な成分	外 観	密 度	使用量
窒素系化合物・多価アルコール	透明薄青色 ※塗布後、着色なし	1.194	170 g/m ²

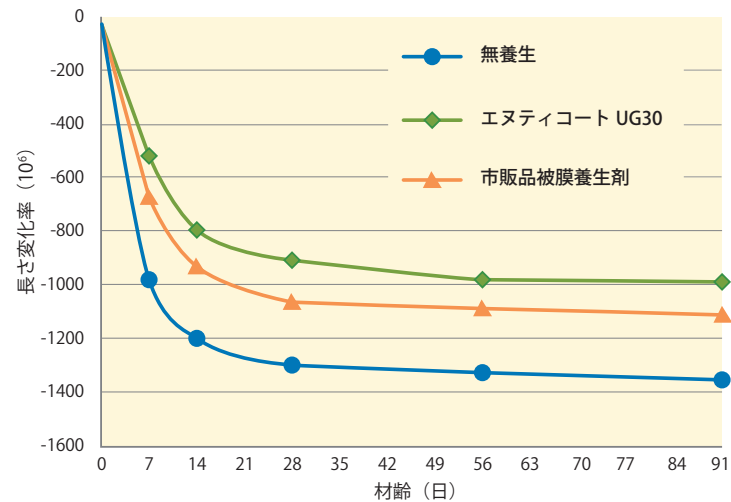
性能データ

水分逸散性

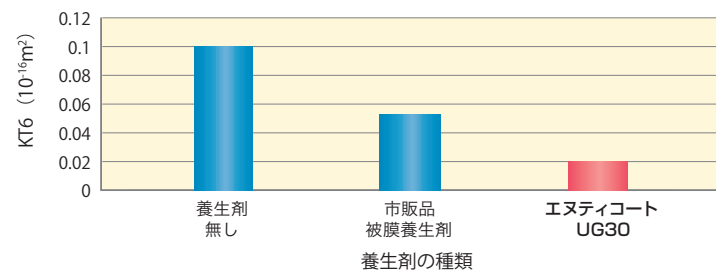
試験方法：JASS5T-407：2022に準拠
 試験体：モルタル、水セメント比40%
 養生条件：温度20±2℃、湿度60±5%



養生剤の種類とモルタルの長さ変化試験



透気係数 (コンクリート材齢28日)



荷姿

20kg ポリ内装箱

使用上の注意事項

- ・ 取り扱い時には、ゴム手袋、保護メガネ等保護具を着用してください。
- ・ 衣服、皮膚に付着した場合は、十分に水で洗浄してください。
- ・ 目に入った場合は、直ちに水道水で洗浄し、必要に応じて医師の診断を受けてください。



株式会社ニューテック

本社 〒174-0056 東京都板橋区志村1-2-9
 コンクリート試験所 TEL 03-5918-9688 FAX 03-5918-9687
 URL <http://www.kknewtech.co.jp>

福岡営業所 〒812-0015 福岡県福岡市博多区山王1-16-26
 筑紫センタービル208号室
 TEL 092-409-6700 FAX 092-409-6701